



QUALITY FOR LIFE

Press Release

1/2

February 1, 2011

オットーボックは 2012 年ロンドンパラリンピックの

2番目のスポンサーとして、

テクニカルサービスを提供いたします。

ロンドンオリンピック、パラリンピック組織委員会(LOCOG)は、オットーボック社を、2012年ロンドンで開催されるパラリンピック競技大会における「義肢、装具、車いすのオフィシャル・テクニカルサービスプロバイダー」に任命しました。オットーボック社はこれら3分野のサプライヤー兼プロバイダー、およびパラリンピックに特化した2大スポンサーの1社として、LOCOGとともにロンドンパラリンピック競技大会の施設において、競技者の装具(四肢を補助する製品)、義肢(四肢の代わりとなる製品)、車いすの修理サービスを提供します。

大会の期間中には、ストラットフォード、ウェーマス、イートンドーニーの3箇所のパラリンピック村に修理センターを設立し、また競技会場の近くには修理ブースを、そして幾つかの競技会場には移動式のワークショップを設営して、直ちに現場で修理できるようにします。

LOCOGの商業ディレクターであるクリス・タウンゼント氏はこのように語っています、「オットーボック社を任命することは、競技会を実施する上で一番重要なのは競技者である、という我々のアプローチの表れです。豊かな経験をもつオットーボック社は、パラリンピック競技大会において必要不可欠なのです。オットーボック社は2012年ロンドンパラリンピック競技大会に参加する競技者が最高の経験をし、最適な状況で競技を行うことを約束してくれるでしょう。」

オットーボック社の会長兼CEOであるハンス・ジョージ・ネーダー教授は「このニュースを非常に嬉しく思い、2012年パラリンピック競技大会が大きな成功をロンドンにもたらしてくれることを大変心待ちにしています。スポーツ競技大会と競技者の水準は絶え間なく進歩しています。オットーボックの技術者のチャレンジは全ての競技者が大会当日最高の能力を発揮できるように、確実にできる限りのサポートすることなのです。」と語っています。

約4000人の競技者が参加した北京のパラリンピック競技大会では、オットーボック社は2,188件ののぼる修理を実施しました。



QUALITY FOR LIFE

詳細に関しては下記までご連絡をお願い致します。

オットーボック・ジャパン(株) 赤松、樋詰、佐竹

TEL:03-3798-2113

E-Mail: ottobock@ottobock.co.jp

http://www.ottobock.co.jp/cps/rde/xchg/ob_jp_ja/hs.xsl/46095.html

オットーボック・ジャパン株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦 4-4-44 横河ビル 8F
TEL. 03-3798-2111(代表) FAX. 03-3798-2112

Otto Bock Japan K.K.

Yokogawa Bldg. 8F, 4-4-44 Shibaura Minato-Ku, Tokyo 108-0023, Japan
Telephone 03-3798-2111 Telefax 81-3-3798-2112